

KARAOKE 第2弾

NEXTEP 学生講師の古賀です。

ブログ第一弾でもお伝えしたように私はカラオケがとても好きです。
第一弾ではどのようにすれば高得点が取れるかを書きました。



でも今はどうやって点数を取るかというよりは如何に
本人に寄せて歌うかを研究しております。

ここで言う寄せることは決してものまねをするということではありません。

アーティストの方々が作りあげた表現の仕方に可能な限り近づけるということです。

例えば平井堅さんの歌だと、エッジボイスという歌いだしに濁点を付けたような歌い方、
official 髭男 dism の藤原さんは息を少し吐きながら発声するウィスパーボイス(?)を多
く使っているらしいです。

この歌い方を所々混ぜることによって少しは本人の歌い方に近づいているような気がしま
す。(エッジボイスは難しいです、、、)

カラオケは第一弾でお伝えしたように高得点を目指す楽しみ方もありますが、アーティス
トの方々が作りあげた表現法を真似するのも楽しみの一つだと最近思いました。

皆さんもカラオケの無限の楽しみ方を研究してみてください！

